

# 聞多の命の大恩人・長州藩の救世主 所郁太郎

ところ いくたろう

聞多の窮地を救ったのは美濃生まれの所郁太郎でした。長州藩には、攘夷思想に感化された人々が他藩からも集まってきており、彼もその一人でした。彼は外科に精通した蘭方医で、公家の三条実美付きの医者として京から下つて来ていたのです。

聞多の生命の危機を知り、とんで駆けつけ、焼酎で血だらけの傷を洗い、手術道具がなかったため仕方なく畳針の一番小さいもので傷口を縫い合わせていきました。最初に斬られた背中への傷がもつとも大きく、その他は無茶苦茶に斬られていて頭部面部股その外に五つ深い傷があったそうです。夜10時からかかった施術は午前3時に及びました。

それから数日、母の必死の看護と医者の手当てとで奇跡的な復活を果たしたのです！



(イラスト)千代田たえこ



山口市吉敷の高台に山口盆地を眺めるように郁太郎の墓がひっそりと立っています。大田・繪堂の激戦を制した後、病いに倒れ、「長州に眠りたい」との遺言をのこしたという…。享年 28。

所郁太郎は現在の岐阜県大垣市生まれ、大阪の適塾で学びました。京都で蘭方医を開業したところ長州藩邸に近かったため長州藩士がよく治療にきました。困難を体験していた郁太郎は医者である以上に志士でした。桂小五郎に紹介され、長州藩医院総督に就任。遊撃隊参謀として禁門の変にも出陣。久坂とともに肩を並べて奮闘しました。郷里をはなれ散っていった他藩の有志の熱い思いに維新が支えられていることを忘れたくないものです。

## アート de おもてなし 開催

菜香亭移設・開館十周年記念イベント

菜香亭は料亭時代、政治家のみならず文人・画家も集う文化交流の場でもありました。十周年を記念して11月5日(水)〜9日(日)、これからも新しい文化芸術が育まれる場であり続けることを願って、「アート de おもてなし」を開催しました。現在山口市を拠点に活躍中のアーティストのみなさんに菜香亭全館を使っていただき思い思いにディスプレイしてもらいました。期間中には約1300人もお客様が来館くださいました。様々なジャンルのアートを観て体感…、一味違った菜香亭をお楽しみいただくことができました。



織り(SAORI山口) 刺繍によるイラストレーション(土谷寛子) 木版画(檜垣良之) 現代アート(YICA) 写真(藤井紀幸) 折り紙体験(柴崎基之他サークルのみなさん) アニメーション(河野如華) ペン画(坂本睦美) イラスト(寺田幸子) イラスト(はやしいくみ) 立体(平井 楨) 書アート(村上真実) 和紙人形(富永嘉子) 彫金(佐伯和章) 吹きガラス(伊藤太一) 家具(LB FURNITURE WORKS)

聞多が所の素晴らしい手術のおかげで奇跡的な復活を遂げたことに加え、助かった理由として伝わっている話を2つ紹介します。

### 助かった理由① 杉孫七郎の刀

杉孫七郎は、毛利敬親の側近で上級武士、明治になってからは宮内庁に勤め、大正天皇の習字の先生をした人物。聞多とは同級生で古くから親交がありました。聞多が長州ファイブで有名な英国留学から帰ってきたとき、護身用に刀を贈りました。聞多が最初に倒されうづせになったとき、脇にあったその刀がぐるりと背後にまわり、刺客の刀が背骨に達するのをぎりぎりのところで防いだというわけです。なんとこの幸運でしょう！



### 助かった理由② 芸者君尾の鏡

君尾は京都祇園の売れっ子芸者でした。英国に留学する聞多にしばしの別れを惜しんで自分が大切にしている鏡を贈ったそうです。君尾の真心のこもった鏡を聞多は肌身離さず持ち歩いていました。その鏡が刺客が横腹を刺したとき、刀の先端をカチリと受け止めたということです。これが刺されば致命傷になっていたことでしょう。なんとこの幸運！

聞多が一命をとりとめたことには、多くの人たちが関わっていたようです。運も実力のうちというように、聞多は愛すべき存在だったのでしょう。

明治という新しい時代を切り拓き、多くの苦難を乗り越えるために生死を彷徨ったこの大きな出来事は、井上馨の後世を支え励まし続けたのではないかと思います。大正4年(1915)9月1日に81歳という(當時にしては長命の)大往生を遂げました。

### サビエルからの贈り物2014

### ゲーミング教室 クリスマスの寄せ植えで山口を飾ろう

12月6日(土) 寄せ植え教室を開催しました。講師は岡部園芸の岡部達矢氏です。花材はゴールドクレスト・ウィルマ・ガードンシクラメン・プリンセチア・シロタエギク・ヘデラでした。華やかな一鉢がすてきなクリスマスを演出してくれそうですね。



山口とサビエルの関わりを聞きながら、ティータイム。

### キモノカフェ ～大正ロマン風～

12月上旬に菜香亭の大広間で着物カフェを開催しました。かつては芸者さんが出入りして華やかや一時代を築いた菜香亭。メイドさんの美しい姿がその当時を甦らせてくれました。



着物っていいですね！

山口市菜香亭だより

# 西の菜時記

平成27年1月10日発行  
第35号  
発行元: 山口市菜香亭  
指定管理者  
特定非営利活動法人  
歴史の町山口を甦らせる会

山口市菜香亭だより

# 西の菜時記

平成27年1月10日発行  
第35号  
発行元: 山口市菜香亭  
指定管理者  
特定非営利活動法人  
歴史の町山口を甦らせる会